

進路を考える会 議事録

コース： 美術 大学、学部名：東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻

- ・ 進路を決定した時期と、その大学を選んだ理由を教えてください。

進路を決定した時期：2年次夏

理由：芸大の日本画はデッサン力のレベルが高いので、どうせ学ぶならレベルの高いところで学びたかったから。

専攻を日本画に決めたのは高3の6月位。自分に合っている、好きだなと思ったので。

- ・ どのような入試方式でしたか？また併願校はどのような基準で選びましたか？

今年併願校はなし。

去年は武蔵野美術大学と東北芸術工科大学

武蔵野美術大学は練習を兼ねてなんとなく。

東北芸術工科大学は芸大と似ていたのでは。

- ・ 本格的に、受験勉強を始めた時期はいつですか？

本格的には高3の5月から

- ・ どのような勉強方法でしたか？

美術予備校

高1冬～高3の4月は週1日6時間基礎科（デッサンの基礎を学ぶ科）へ。

高3の5月～は週6日、1日3時間（17時30分～20時30分）受験科へ。

- ・ おすすめの参考書はありますか？

特になし

- ・ 部活や委員会、行事との両立についてアドバイスをお願いします。

部活（弦楽合奏部）を早期引退したくなかったため、部活を引退してから週6日に美術予備校を増やしたので両立はそこまで大変ではなかった。

・受験を振り返り、感想を聞かせてください。(家族にしてもらって嬉しかったこと、嫌だったこと)

3年次の時と浪人の時と2回経験したが、浪人を後悔はしていない→なぜなら部活の時間も大切だったから。

受験以外の楽しみも必要・大切。受験だけの高校生活にならないように。

家族にしてもらって嬉しかったこと

→家でダラダラしている時に何も言わずにいてくれたこと。

(頭の中は絵のことを考えているし、休む時間も大切)

・1年生または早くからやっておいた方がいいと思うことはありますか？

受験のためにはクロッキーと静物デッサンはトレーニング。

早くからオープンキャンパスに行ったり、予備校も色々見るといい。

受験以外の絵を描いたり、音楽を聴いたり、他の事(大学に入ってからやりたいことなど)も楽しむと良い。

・大学の授業内容、学校生活全般の感想を聞かせてください。
また、入学前と印象の違いはありましたか？

週に8コマのみ(他と比べると少ない)

英語、ドイツ語もとっている。

大学は9時から20時くらいまでで、空き時間は絵を描いている。

入学前との印象の違い→専攻によって人柄(タイプ)が違うのがおもしろい。

・現役生に伝えたいことがありましたら、ぜひお話しください。

予備校での講師の言うことは聞きすぎない、頼りすぎない。(先生によって言うことが違うので混乱してしまうことがある)

毎日頑張りすぎない。息抜きも大切。

いろんなことをやっておく、やってみる。

『ブルーピリオド』という美大受験の漫画がおすすめ。

<質疑応答>

★現在、学校以外での過ごし方

→土・日はバイト。小学校受験向けの教室で幼稚園児に絵を教えている。

芸祭(文化祭)に向けての準備。

★神奈総で取っていて良かった授業は？

→「絵画研究」「素描」「第二外国語」

「ビジュアルデザイン」では授業でポスターのコンクールに応募したり良かった。

★作品完成の時間配分

→描いていけば自分のプロセスで時間配分がわかってくる。

慣れてくればみえてくるので枚数描いていく。

★自分のために描く作品、どういう時にインスピレーションがわくか？

→普段生活をしていて言葉にできないけど美しいとかそういうものを絵にしたくなる。

★まわりからの評価を気にしないために

→どこがよくなかったか、どこが悪かったか自分の絵と比べることがよい。

自分に自信をもつ。

★芸大を卒業したらどうするか？

→将来の設計はこれというものはないが、企業に就職する、留学先で日本画を描く、日本で日本画を描くなど考えている。

★本格的に習ったことがないが今から美大に行けるのか？

→高1の冬までやったことがなかった。高1からで間に合う。

★日本画に決めた理由は？

→予備校の受験科に行って一か月後。

はじめは油絵科にしていたが、先生日本画をすすめられたり、岩絵の具の質や発色がきれいなところや実際に日本画を見て決めた。

★先生に習ったか、自学したか？

→本ではなく先生に習ったほうが良い。

★自分よりうまい人と戦うためにどうやったか？

→5浪、6浪の人もいるので実技で勝とうというより自分の個性でやっていこうと思った。
自宅でも小さい紙に描いていた。